

信州ワイド



国内最大級ガーデニング展

「手づくり感」で入賞狙う

須坂園芸高

賞を狙う。

シヨウには例年、ガーデニ

須坂園芸高校(須坂市)の造園クラブ(24人)が、12日から埼玉県所沢市の西武ドームで始まる国内最大級のガーデニング展「国際バラとガーデニングショウ」(組織委員会主催)に、4大会ぶりに出品する。参加者はプロのガーデナーや造園業者が中心。高校生らしい「手づくり感」を武器に、過去3回の大会で果たせなかった上位入

出品の準備を進める須坂園芸高校造園クラブの生徒たち

ングの愛好家など約20万人が訪れる。造園クラブは2004年から3大会続けて出品したが、その後は学校の地域活動と日程が重なり参加できなかった。今回は日程の問題がなく、クラブ長の3年生鈴木幸さん(17)は「学んできたことの集大成にしたいと参加を決めた」と話す。

2・4・6四方で競う「フロントガーデン」の部に出品する。作品名は「The Dream Garden」。手作りのアーチやパーゴラ

(日陰棚)を設けてツルバラで彩るほか、所々にクレマチス、ユキノシタ、菜の花などを植えて、歩くのが楽しくなるような庭園にするという。

クラブを指導する西沢国之教諭(46)は「大型連休中もずっと作業してきた。いいものができると思う」と期待している。8、9の両日に会場で組み立て、11日の審査と結果発表を待つ。